

平成 24 年 11 月 22 日

各位

インタープロテイン株式会社  
代表取締役社長 細田 雅人

## 蛋白質間相互作用制御薬の分子設計に関する検討結果について

当社は、武田薬品工業株式会社（本社：大阪府大阪市中央区道修町四丁目 1 番 1 号）との契約に基づき、当社のプラットフォーム技術であります INTENDD (Interprotein's Engine for New Drug Design) を用いて蛋白質間相互作用 (protein-protein interaction ; PPI) を制御する低分子化合物の設計を実施して参りましたが、この度、その結果が判明いたしましたのでお知らせいたします。

当社が選定した化合物が標的蛋白質に結合するか否かについて、武田薬品工業株式会社が分子レベルの実験系で評価したところ、実際に評価した化合物の約 11%\*)において、標的蛋白質への結合が確認されました。今後、武田薬品工業株式会社が、上記結果に基づいてこれらの化合物の各種評価等を進める予定です。

\*) 一般的に、計算科学的分子設計法によって選択された化合物群が標的タンパク質に対して実際に結合する確率は、今回の 11%よりもかなり低いと認識されています。

お問い合わせ先  
インタープロテイン株式会社  
事業開発本部 本部長 小松弘嗣  
電話 06-6374-5303

以上